

平成 18 年 4 月 28 日

各 位

会社名 日本ユニコム株式会社
 代表者名 代表取締役社長 河島 毅
 (J A S D A Q ・ コード 8 7 4 4)
 問合せ先 常務取締役 二家 英彰
 TEL 03 - 5623 - 5111

合併会社設立について

当社は、米国大手プロップファーム（自己売買専門会社）であるゴールデンバーグ・ヘイマイヤー社（正式名 Goldenberg, Hehmeyer & Co.、以下「GH社」という。）及びシンガポールの大手総合金融会社であるフィリップ社（正式名 Phillip Futures PTE Ltd.、以下「PH社」という。）と、3社共同出資による合併会社をシンガポールに設立する基本合意に至りましたのでお知らせいたします。

記

1. 合併会社概要

商 号	Goldenberg, Hehmeyer, Unicom, Phillip Singapore Inc.
事業の目的	以下に掲げる商品及びオプションの電子自己取引（プロップ取引） シンガポール商品取引所法の下で行われる商品先物及びオプション取引 シンガポール金融先物取引法の下で行われる金融先物及びオプション取引 証券指数取引及びオプション取引並びに海外市場で行われる証券先物、商品先物取引
所在地	シンガポール（詳細な住所は未定）
代表者	未定
資本金及び出資比率	750,000 シンガポールドル（約 5,500 万円） PH社：255,000 シンガポールドル（34%） GH社：247,500 シンガポールドル（33%） 当 社：247,500 シンガポールドル（33%）
設立時期	本年 6 月中旬を予定
業務開始	本年 7 月初旬を予定

2. 合併会社設立の背景

当社は、米国現地法人である「AURA, INC.」を通じて GH 社とは長年友好関係を築いており、昨年には、同社と共同出資により日本の商品及び金融先物市場においてプロップ取引（自己売買取引）を行う「ゴールデンバーグ・ヘイマイヤー・ユニコム・ジャパン株式会社」を設立しております。同社は、当社にとって収益源の多様化の一つとしてトレーディング業務を強化するためのものであり、GH 社にとってはアジア進出の足がかりとなるものであります。

当社及び GH 社は、日本市場の次にプロップ取引を行うチャンスがある場所として、金融先物及び商品先物市場として最近急成長しているシンガポールに着目し、当社や GH 社と数年来友好関係にある PH 社とプロップビジネスについて話し合っていました。PH 社は、

シンガポール大手の証券・金融先物・商品先物会社であり、プロップ取引についても独自の手法を持っております。

本年9月には、シカゴ商品取引所(CBOT)がシンガポール商品取引所(SGX)と合併で、電子先物取引所("Joint Asia Derivative Exchange" 通称「JADE」)をシンガポールに開設する予定であり、同国の金融先物市場は今後一層拡大していくことが見込まれます。当社とGH社及びPH社は、このタイミングでプロップファームを設立することは、正に時宜を得たものであるとの認識で一致し、この度の設立基本合意に至りました。

3. 合併会社の事業内容

上記のJADE、SGX、CBOTの他、EUREX、CME、LIFEE、東京工業品取引所、大阪証券取引所等において、証券、金融、商品先物及びオプション取引の電子自己売買を行います。

4. 共同出資会社

(GH社)

- a. 商号 Goldenberg, Hehmeyer & Co.
- b. 所在地 Suite 775 600 W. Chicago Avenue, Chicago IL 60610
- c. 設立 1985年
- d. 代表者 共同経営者 ラルフ・I・ゴールドンバーグ
" クリストファー・K・ヘーマイヤー

(PH社)

- a. 商号 Phillip Futures PTE Ltd.
- b. 所在地 250 North Bridge Road, #06-00 Raffles City Tower. Singapore 179 101
- c. 設立 1975年
- d. 代表者 会長 リム・ホア・ミン

5. 今後の見通し

設立当初は大きな収益は見込めず、当社グループの業績に与える影響は軽微あります。

以 上